

報道関係各位

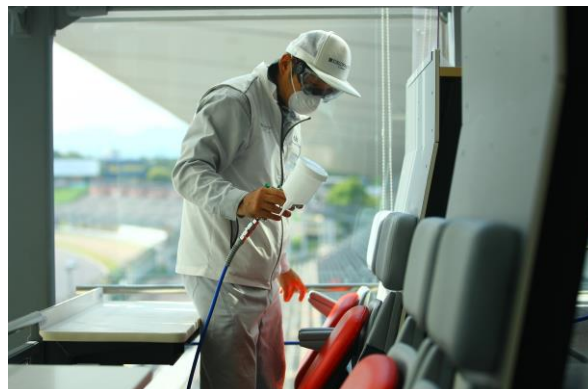
株式会社ワイズオン

株式会社ワイズオンは制菌・抗ウイルス効果のある 「DEOFACTOR[®] CASA」を 鈴鹿サーキット VIP SUITE No.5にて施工を実施

近頃、吹付施工するだけでウイルスの接触感染対策になる「抗菌コーティング」を車両に施工したことがニュースなどで話題になっています。この度、レーシングライダー山口辰也が自身の会社（株式会社ワイズオン：本社：京都市北区 代表取締役：山口辰也）で取り扱う制菌・抗ウイルス効果のデオファクターカーサを鈴鹿サーキット VIP SUITE No.5 に施工致しました。

■ 鈴鹿サーキット VIP SUITE No.5 での施工背景

この度、株式会社ワイズオンは自身も日頃からレースでお世話になっている鈴鹿サーキットにおいて、来場されるお客様により安心してご来場いただける室内衛生環境の向上を目的として、VIP SUITE No.5 の椅子やカウンターテーブル、トイレ、喫煙室等に空気中の酸素と水分に反応することでウイルスや菌などの有害物質を分解し続ける制菌作用「デオファクターカーサ」の吹付施工を実施しました。



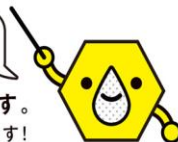
■ 株式会社ワイズオンが取り扱うデオファクターカーサとは、

デオファクターカーサの成分に含まれる天然ミネラル（鉄・カリウム・アルミニウム・チタン・ゼオライト）が、空気中の水分と反応し、OH ラジカル（高反応成分）等を生成します。それにより、ウイルスや有害菌を強力に分解・不活性化する無色透明の施工剤です。臭いもなく、金属や布地への腐食性もありません。安心安全の日本製で人にも全く無害です。壁や天井に吹付施工するだけで、昼夜を問わず物理的に菌・ウイルスを分解・不活化するため、近年問題になっている薬剤による耐性菌を発生させる恐れがありません。

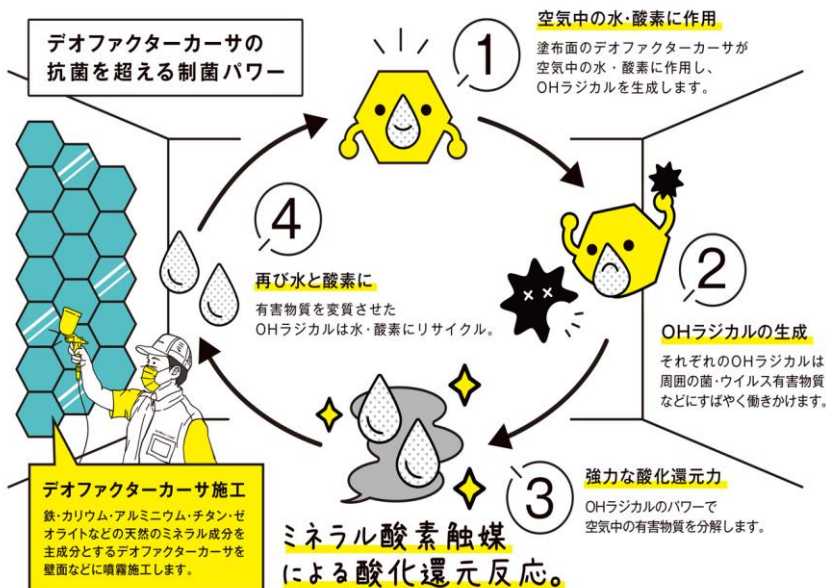
空気と反応して有害物質を分解すると、再び酸素と水分にもどり、空気中に還っていきます。光触媒は光（紫外線）がなければ反応しませんが、デオファクターは夜間や、クローゼット内、トランクルームなど光が届きにくい場所でも空気と反応し、その効果が持続します。

DEOFACTOR CASAとは?

効果を発揮するのに
必要なのは空気だけ!



デオファクターカーサ®は100%天然ミネラル無色無臭の液体です。
ミネラル酸素触媒で抗ウイルス・制菌効果を発揮してウイルスの分解を長期間持続します!



抗菌を超える制菌作用の
デオファクターカーササイクル

制菌・抗ウイルス施工に関してご質問・ご相談などありましたら、下記までお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ワイズオン
代表取締役： 山口辰也

WEB : <https://t2y.jp>

----- contact -----

E-mail
info_t2y@eagle.ocn.ne.jp

問い合わせフォーム
<https://t2y.jp/faq>

■「デオファクターカーサ」のメーカーである高橋練染株式会社とは、
高橋練染株式会社（京都市右京区 代表取締役 高橋聖介）は長年の正絹織物の練染加工から衣類や繊維製品に付着する有害物質を分解し、無害化する技術「DEOFACTOR」「進化銀」の薬剤を開発。衛生トータルマネジメントカンパニーを目指す「KOKORO CARE」事業部を発足。抗菌ではなく「制菌」の DEOFACTOR は菌の増殖を抑える抗菌に対して、菌を減らすことができる制菌作用や抗ウイルス効果、抗カビ効果がある。生地加工技術の研究により開発された DEOFACTOR を施工用にリプロダクトしたのが DEOFACTOR CASA です。DEOFACTOR を施設や住宅の壁面に塗布することにより抗ウイルス・制菌・抗カビ効果を発揮して有害物質の分解を長期間持続し、清浄度の高い空間を実現させます。



■高橋練染 × レーシングライダー山口辰也 の活動

レーシングライダー山口選手は高橋練染株式会社が事業展開する「KOKORO CARE」のアンバサダーとして活動すると共に「DEOFACTOR CASA」の正規認定施工代理店として活動を行っている。

自ら営業して契約を取得。その売上金をチーム運営資金に回す。高橋練染株式会社から材料を仕入れるのでスポンサー企業にもお金が入る。「スポンサー企業のステッカーを貼って走るだけでは無く、スポンサー企業さんにもお金を還元し、自ら稼いだお金でレース活動を行う。そんなスポンサードのカチを定着させたいのです」と言う。山口をはじめチーム全員、この DEOFACTOR CASA を塗布する施工技師免許を取得。みなが DEOFACTOR CASA の営業活動を行っている。

